

義務教育未修了の方は百数十万人

政府の統計では、学歴がゼロという方だけでも128,187人います。さらに小学校のみ卒業、中学校中退、義務教育猶予の障がい者、ほとんど実質的に学ぶことができず、形だけ卒業してしまった不登校経験者、外国につながる人などを加えると、その数はさらに多くなります。

公立夜間中学と自主夜間中学

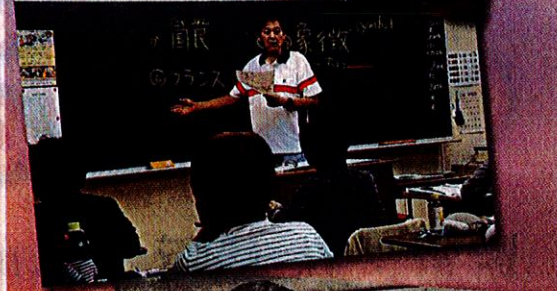
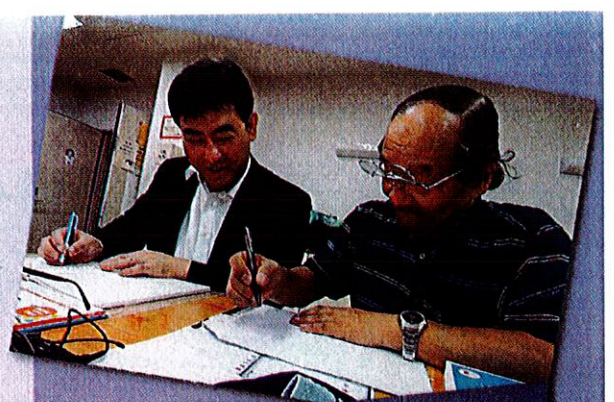
2019年4月現在、公立夜間中学は9都府県に33校。開設に向けて各地に動きがあるものの、限られた地域にわずかしかないため、義務教育未修了者の学びの願いにはボランティア団体が運営する「自主夜間中学」がかすかに応えているのが現状です。この映画には公立と自主の両方の夜間中学が描かれています。

学ぶことは
生きること

全ての人に
学ぶ権利がある


その声を社会全体の常識に!

〈基本的な学びは、年齢・国籍などにかかわらず、どんな人にも生きるためになくてはならないものだ〉この映画に登場する人たちがそれを証言しています。国や自治体はこれに応える責任があります。また、学べなかったことを自分のせいにしてひっそり生きてきた人たちに、そうではない、今からでも遅くない、ぜひ学んでほしいと声を大にして呼びかけていきましょう。



山梨・甲府での上映会—みんなでこの機会に考えましょう!

日時; 4月24日(土) 14:00~15:30

会場; 山梨県立図書館(甲府駅北口、)

内容; ①映画「こんばんはⅡ」上映

②関東地域の夜間中学の在学生、教師、保護者が話す予定。

参加; 無料(会場の都合で参加人数を制限の場合あります)

企画; 山梨で夜間中学を考える会 連絡先 TEL 090-1430-3743

NPO 子ども・教育と貧困問題を考える会(タダゼミ)

(注) コロナ禍です。各自で体調を管理しご参加ください。

夜間中学へ行こうよ!

学校に来て「こんばんは」というと
みんなの返事がかえってくる。
その声を聞くと 今までの出来事が
よいことも おろいことも かなしいことも
みんな消えて 学校に来たよるこひで
いっぱいになってくる。

横山隆一

山梨・甲府での上映会の詳細は裏面

夜間中学ドキュメンタリー

文部科学省選定

こんばんはⅡ

監督：森 康行（「こんばんは」第77回キネマ旬報文化映画ベスト・テン第一位）

ナレーター：大竹しのぶ

制作・著作：夜間中学校と教育を語る会 編集：古賀 陽一 選曲：八重樫 健二 撮影協力：川越 道彦

2019年制作/DVD/ドキュメンタリー/カラー/37分

